

令和6年度 第2回西部公民館運営審議会 会議録

- 1 開催日時 令和6年6月20日（木曜日）
午後2時から3時30分
- 2 開催場所 船橋市西部公民館 2階 第1・2集会室
- 3 出席者
 - (1) 委員 宍戸委員長、坪木副委員長、牛山委員、新宮委員、中西委員、日出委員、村尾委員
 - (2) 事務局 西部公民館長、法典公民館長、丸山公民館長、塚田公民館長、葛飾公民館長、西部公民館長補佐
- 4 欠席者 中道委員
- 5 議題
 - 【公開】
 - (1) 各公民館の事業報告（4月1日から6月19日）
 - (2) 各公民館の事業計画（6月19日から9月18日）
 - 【非公開】
 - (3) 社会教育関係団体登録申請等
- 6 傍聴者 なし
- 7 決定事項
 - (1) 各公民館の事業報告（4月1日から6月19日）を承認
 - (2) 各公民館の事業計画（6月19日から9月18日）を承認
 - (3) 社会教育関係団体登録申請等
 - ・新規申請（2件）を非承認
 - ・拠点変更（1件）報告
- 8 議事 次頁より
- 9 次回は令和6年6月20日 午後2時から
西部公民館 第1・2集会室にて開催予定
- 10 問い合わせ先 船橋市西部公民館 Tel:047-333-5415

開会

○事務局（西部公民館館長補佐）

本日は、お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

開会に先立ちまして配付資料の確認をさせていただきます。

まず、本日机の上にお配りしてある資料は、次第、席次表の2点と、社会教育関係団体登録申請書の新規・拠点変更分が合わせて3件です。こちらは個人情報をお伏せたものを事前にお送りしておりますけれども、本日改めて省略のないものをお配りしております。このほかに、中央公民館より令和5年度家庭教育セミナーのまとめというピンク色の冊子が委員各位に配付されております。また、船橋の公民館を考える会から配付依頼のありましたニュース誌、各公民館が作成しました館報もお配りしておりますので、後ほどご覧ください。

次に、事前にお送りした資料で、本日お手元にご用意いただきたいものは、事業報告・事業計画、あと、個人情報を伏せた社会教育関係団体登録申請書等の資料の一式です。

不足はありませんでしょうか。大丈夫ですか。

それでは、ただいまから令和6年度第2回西部公民館運営審議会を開会します。

議事に入ります前に、定足数についてご報告いたします。本日は中道委員から都合により欠席のご連絡をいただいております。また、牛山委員から少し遅れるとのご連絡をいただいております。委員8名中、牛山委員を含めると7名の方が出席され、半数以上の出席がございますので、船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定により、この会議が成立します。

また、船橋市情報公開条例第26条の規定により、船橋市の設置する附属機関の会議は原則として公開とされておりますことから、本日の審議会について傍聴人の受付を行ったところ、本日傍聴人はおりませんのでご報告いたします。

それでは、これよりは、船橋市公民館条例施行規則第15条第2項の規定により委員長に議長となつていただき、議事を進めていただきます。委員長よろしく申し上げます。

○宍戸委員長

自席で失礼いたします。皆様、こんにちは。お忙しいところ、令和6年度第2回西部公民館運営審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

審議に入ります前に、議事録署名人を指名させていただきます。新宮委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

○新宮委員

はい。

○宍戸委員長

よろしくお願ひいたします。

それでは、審議に入ります。議事（1）「各公民館の事業報告」を西部公民館から

順次お願いいたします。

○西部公民館長

はい。西部公民館の4月1日から6月19日までの事業報告をご説明いたします。お手元の資料で報告の1ページから4ページまでをご覧ください。

初めに、青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」、年間12回計画のうち、1回目と2回目を計画どおりに実施いたしました。第1回のこども科学教室は、地球温暖化防止活動に取り組む市民団体アースドクターふなばしの皆さんを講師に迎え、小学3年生以上を対象に、地球温暖化とSDGsのお話及び木製ソーラーカーの工作を行い、エコを楽しく学びました。第2回のライフキネティック体験は、ライフキネティック公認トレーナーの大嶋洋一氏を講師に迎え、ドイツ発祥の脳トレエクササイズで楽しく体を動かしました。参加者数が空欄となっておりますが、人数は19人でした。

続いて、その下の段、成人事業です。「きらきらセミナー『充実のセカンドライフ』」と、その下の「デジタルデバインド対策講座『初めてのインターネットショッピング』」、その次のページの「社会教育関係団体研修会」、この3件を成人事業として計画どおりに実施いたしました。

1件目の「きらきらセミナー」は、船橋市生涯学習コーディネーター連絡協議会西部ブロックの皆さんの企画・立案による共催事業で、「充実のセカンドライフ」をテーマに、片付け整理収納術、足裏ケア、老後の住まいを3回コースで学びました。参加者が空欄となっているところ、6月13日、「老後の住まい」の参加者数は27人でした。

2件目の「デジタルデバインド対策講座」は、「初めてのインターネットショッピング」をテーマとし、船橋市と包括連携協定を締結しているイオンリテール株式会社から講師を招いて、イオンネットスーパーの買い物模擬体験を行うとともに、船橋市消費生活センターの出前講座、ネット通販を安全に楽しむコツも併せて学びました。

続いて、2ページ目の高齢者事業です。「西部寿大学」と「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の2件を計画どおりに実施しました。参加者数が空欄となっているところ、西部寿大学の6月12日実施分「ラジオ体操で健康を学ぼう」の回は54人の参加でした。その下、ふなばしシルバーリハビリ体操教室の6月19日実施分は35人の参加でした。

続いて、その下の「本はともだち」から4ページの「本中山地区グラウンドゴルフ大会」までは、その他事業として全部で5件、計画どおりに実施しました。このうち、参加者数が空欄となっているところ、3ページ上段、「西部子育てサロン」の6月18日実施分は17人、その下、「おもちゃの病院」の6月15日実施分は16人の参加でした。

抜粋して1件、補足説明をいたします。「西部公民館へようこそ！～中山まち歩きとベトナムの国民的スポーツ『ダーカウ』体験～」は、新規事業として初めて取り組んだ企画で、午前中は、ベトナム人対象の中山法華経寺ガイドツアーを実施しました。

ボランティアガイド市川案内人の会のベテランガイド古賀様のご案内で、ベトナム語の通訳をはさみながら、半日かけてゆっくり法華経寺を巡りました。歴史や文化財の説明から参拝の手順まで丁寧に解説していただき、参加者のベトナム人はたくさん質問をしながら熱心に見学をしており、日本文化への理解を深めました。午後からは西部公民館の講堂に場所を移し、日本人参加者も合流して、ダーカウ体験を行いました。参加した子供たちは、国際交流員やベトナム人参加者からダーカウを教えてもらおうと、たちまち上達して、最後は輪になって羽を蹴り合い、とても楽しそうに仲良く交流していました。子供たちからベトナム人への質問タイムもあり、子供たちが積極的に手を挙げて様々な質問をし、生き生きと学ぶ姿が見られました。国籍や言語が違っても、地域に親しみを持ち、お互いを理解し合うきっかけづくりとして、成果が感じられる多文化共生事業となりました。

西部公民館からの事業報告の説明は以上でございます。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、法典公民館、お願いいたします。

○法典公民館長

法典公民館です。よろしくお願いいたします。

資料は5ページになります。法典公民館の4月1日から6月19日までの事業報告についてご説明いたします。

まず、青少年対象の「絵本の読み聞かせ」です。資料のとおり実施いたしました。

次に、「ふなばしハッピーサタデー事業」です。5月25日にフリスビーを使ったドッジボール、ドッジビーを開催いたしました。前回の審議会では定員が未定となっておりますが、定員50名で募集をかけまして38名の参加でした。

続いて、成人対象の事業では、「社会教育関係団体説明会」を資料のとおり実施いたしました。

続きまして、「はじめてのカリンバ」です。はじめてのカリンバは、定員16名に対し参加申込者数は16名です。6月12日と昨日19日に開催いたしまして、全日程を終了いたしました。参加者の反応も良く、今後のサークル活動につながることを期待しています。

「教養講座 わたしと家族の『そうぞく』講座」の参加者は13名でした。

高齢者対象事業、「認知症予防教室」、4回講座の1回目、認知症予防ゼミナールは19名の参加。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、6月10日(月)の参加者人数が入っていないと思いますが、29名でした。

続いて、「法典寿大学」の2回目、6月13日の「朗読の世界を楽しもう！」も人数が入っておりません。61名の参加でした。

「はじめてのスマートフォン教室」につきましては、記載のとおり開催をいたしております。

次に、その他、「子育て支援講座（ぼんぽこ広場）」は、資料のとおり開催しております。

また、「館報『法典公民館だより』の発行」は、本日配付いたしました B4 判の裏表薄黄色のものを新聞折り込みで 6 月 2 日に配布をいたしました。

簡単ではございますが、法典公民館は以上になります。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、丸山公民館、お願いいたします。

○丸山公民館長

丸山公民館の 4 月 1 日から 6 月 19 日までの事業報告を行います。主な事項のみご説明させていただきます。

最初に、青少年対象事業「ふなばしハッピーサタデー事業」です。4 月、5 月、6 月と、月 1 回開催いたしました。記載の 6 月分ですが、当初計画では 6 月 20 日以降を予定していたため事業計画には記載しておりませんでした。講師との調整の結果、6 月 8 日の土曜日に「不思議な手紙と空気砲で遊ぼう！」という内容で実施いたしました。参加者数としては一桁という結果となりましたが、子供たちは皆さん楽しんで参加しておりました。

続きまして、「巡回児童ホーム 小学生わくわくタイム」です。6 月 13 日の第 2 回目の参加者数が空欄となっておりますが、40 名となります。ご記入をお願いいたします。

続きまして、成人対象事業です。「社会教育関係団体説明会」につきましては記載のとおり実施しております。

続きまして、高齢者対象事業です。10 ページをご覧ください。「さわやか学級」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「触って覚える！スマホの基本とキャッシュレス」を、記載のとおり実施することができました。

全 1 回の「触って覚える！スマホの基本とキャッシュレス」については、評価のほうにも記載させていただいたところですが、アプリ地図を使っての世界を旅する気分を味わう、また、キャッシュレス体験では、テスト用ですけれども実際にコードを読み取って支払い画面を想定した環境で実践的に学ぶことができ、参加者からは実際にお店で使うことを楽しみにしている様子がうかがえました。

続きまして、その他対象事業です。「巡回児童ホーム 0・1・2 歳ぽかぽか広場」は、6 月 13 日の第 2 回目の参加者数が空欄となっておりますが、24 名となります。

下段の「丸山おはなし会」、資料としては 11 ページになります。表の一番右側、本来「参加者数」とすべきところ「定員」と記載されております。申し訳ございませんが、「参加者数」へ訂正をお願いいたします。

また、空欄となっております 6 月 15 日の第 3 回目の参加者数は 4 名となります。

最後に、「館報の発行」です。丸山公民館分は薄い水色のものを机の上に置かせていただいております。5 月 22 日に発行、丸山・馬込地区に新聞折り込みの形で配布

いたしました。

丸山公民館からは以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、塚田公民館、お願いいたします。

○塚田公民館長

塚田公民館の4月1日から6月19日までの事業報告をご説明いたします。ページとしては12ページから15ページまでとなります。

初めに、青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」は、全11回中、1回目を5月18日(土)、塚田地区青少年相談員にご協力いただきスポーツ雪合戦を、2回目は6月15日(土)、塚田地区スポーツ推進委員協議会にご協力をいただき、ふわどっちを開催いたしました。6月15日の参加人数が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。参加者数は80人でした。

続きまして、成人事業です。「社会教育関係団体研修会」は、資料のとおり開催をいたしております。

次に、「健康測定～自分の健康をみてみよう～」は、5月12日(日)に塚田地区スポーツ推進委員協議会との共催により開催。各測定エリアでは、自身の健康状態を数値化し、ギャップを知ることで盛り上がる様子がうかがえました。参加人数は資料のとおりです。

次に、「ウィークエンドリラックスヨガ」は、全4回を資料のとおり開催いたしました。申し込み開始からすぐに定員に達してしまい、お断りした方もいましたので、引き続き、週末の夜にリラックスできる有意義な機会を提供していけたらと思っています。参加人数は資料のとおりです。

次に、「グラウンドゴルフ大会」は、6月9日(日)に、こちらも塚田地区スポーツ推進委員協議会との共催により開催。ニュースポーツを通して地域住民の交流の場を提供できました。参加人数は資料のとおりです。

続きまして、高齢者事業、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「塚田元気クラブ」につきましては、定例事業のため、説明を割愛させていただきます。

次に、塚田寿大学は、4月、8月、3月を除く第3火曜日に全9回で開催。5月21日はカーレットを開催、氷上で行うカーリングの卓上版で、ほとんどの参加者が初めてであったため、難しいルールを取り払い、楽しい体験をしていただくことができました。6月18日は、地域の歴史についての講話を飛ノ台史跡公園博物館の学芸員に依頼をしていましたが、コロナウイルスに感染してしまい、急遽モルックの開催に変更いたしました。急な対応で準備に苦労しましたが、参加された皆様からは好評を得られました。6月18日の内容、講師、参加者数の変更・追記をお願いいたします。6月18日の内容は「モルックを楽しもう」ということに変更になります。公民館職員の指導で実施しました。参加者数は35人でした。

次に、「介護予防事業 脳いきいき健康講座」は、全4回中2回目までを開催。株

式会社第一興商を講師に、脳の活性化を図り、認知症予防をします。6月17日の参加人数が抜けております。追記をお願いいたします。参加人数は15人です。

続きまして、その他事業です。「子育て支援 ひよこ広場」、「卓球台開放」、「こどもおはなし会」、「館報つかだの発行」につきましては、定例のため説明を割愛させていただきます。卓球台開放の6月6日の参加人数が抜けております。追記をお願いいたします。参加人数は4人です。

塚田公民館からは以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、葛飾公民館、お願いいたします。

○葛飾公民館長

葛飾公民館です。令和6年度6月19日までの事業報告の前に、前回ご質問がありまして持ち帰らせていただきました「フレイルチェック」ということについて、先にご説明をいたします。私も不勉強でして、すぐにお答えできずすみませんでした。

今回の事業の講師である介護予防運動指導員に確認しましたところ、お一人お一人の動作を厳しくチェックするものとは違い、歌いながらストレッチをすることで、「手足が動きますか」ですとか、昔の記事や写真を見て当時の思い出を語り合ったり、イントロを聞いて曲名を当てて脳を活性化しましょうといったような、ご自分で確認をしていただくものです。

前回の宿題については以上です。

続きまして、令和6年度4月1日から6月19日までの事業報告について説明いたします。資料は16ページからとなります。

青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」、5月の「母の日のプレゼント作り」は、メッセージカードと折り紙でかごを作成しました。参加者は17名でございました。参加者の半数以上が低学年だったので、細かい作業は高学年の児童が率先してお手伝いをしてくれて、児童の交流もできたよい事業となりました。6月の「手作りおもちゃ工作」は、牛乳パックなど身近なものを使ってぶんぶんごまなどを作成しました。こちらの参加者数は18名でございました。

成人対象の「デジタルデバイド対策事業」は7名の参加がございました。追記をお願いいたします。

高齢者対象の「かつしか寿大学」の6月の参加者は21名でございました。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「一般介護予防事業 楽しく認知症予防」については、計画のとおり事業を開催いたしました。

その他事業の「社会教育関係団体説明会」も、計画のとおり行い41名の参加がございました。

「葛の葉らいぶ」の1回目は、邦楽らいぶ「花祭」を行いました。葛の葉らいぶボランティア実行委員会の方々のご協力のもと、127名の参加者がありまして、大盛況で皆様に楽しんでもらうことができました。

「館報の発行」につきましては、5月に発行いたしましたものを本日配付させていただきますので、後でご覧ください。

「福祉のまちづくり支援事業 ちびっこ広場」の6月の参加者は28名でこちらも計画どおり開催いたしました。

最後に、「子育て支援事業『すまいる広場』」です。6月の絵本の読み聞かせは、参加者8名で開催いたしました。

葛飾公民館は以上でございます。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

それでは、これらの事業報告につきまして、ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

どうぞ。

○村尾委員

丸山公民館のふなばしハッピーサタデーですけれども、「不思議な手紙と空気砲で遊ぼう！」の不思議な手紙って何かと気になったのですけど。

○丸山公民館長

紙を2枚重ねにしまして、筆を水で濡らして字を書くという形で、それを水につけて振ると書いた字が下に移るといいますか、水から上げた後に下の紙を乾かすと、書いた字が浮き出るということを講師がやっておりました。

○村尾委員

上の方ではなくて下のほうが手紙になるわけですね。

○丸山公民館長

そうですね。2枚のうちの下紙が手紙になるというのが不思議だねということで、子供たちが何でだろうねというところで楽しんでおりました。

○村尾委員

分かりました。ありがとうございます。

○宍戸委員長

ほかにどうでしょうか。

○日出委員

西部公民館のダーカウ体験、ダーカウというのは何のことかなと。

○西部公民館長

ダーカウというのは、ベトナムの国民的人気スポーツです。バドミントンの羽根をもう少し大きくしたようなダーカウ専用のカラフルな羽根がありまして、それを足で蹴り合って、輪になって、蹴鞠のような感じでラリーを続ける競技です。

○日出委員

日本で言う何かありましたね。なんて言いましたっけ。あれに似ているのかな。

○西部公民館長

日本古来の蹴鞠という遊戯がありますが、あれを鞠ではなくて羽根で、地面に落と

さないように蹴り合う感じです。

○日出委員

何人が輪になってやるわけですか。

○西部公民館長

2人1組でも、何人が輪になっても出来ます。

○日出委員

落とさないで何回続くかということですか。

○西部公民館長

そうです。長くラリーを続けられるように息を合わせて蹴り合うスポーツです。

○日出委員

分かりました。ありがとうございます。

○宍戸委員長

ほかにどうでしょうか。

それでは、ご質問がなければ、各公民館からの事業報告につきましては、承認するものとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○宍戸委員長

ありがとうございました。異議なしということですので、承認いたします。

それでは、続きまして、各公民館の事業計画を西部公民館から順次お願いいたします。

○西部公民館長

6月20日から9月18日までの期間の西部公民館の事業計画をご説明いたします。

初めに、この期間の一部で8月5日から9月10日までの間、西部公民館では空調設備修繕工事による休館を予定しており、その間は事業計画を入れておりませんことをご報告いたします。

それでは、お手元の資料で、計画の1ページから3ページをご覧ください。

初めに、青少年事業です。早速ですが、「ふなばしハッピーサタデー事業」の欄に誤記がございます。全11回と記載していますが、正しくは全12回です。申し訳ございません。訂正をお願いいたします。

今回は、全12回のうちの7月分と8月分を掲載しています。7月は船橋市レクリエーション協会を講師に迎え、子供に人気の高い忍者道場を開催します。8月は本中山児童ホームとの共催で、恒例の夏まつりを開催する予定です。

次に、成人事業です。防災月間である9月に市の危機管理課を講師に迎え、「在宅避難に備えよう」をテーマとした防災講座を実施します。コロナ禍をきっかけとして、災害時、自宅に倒壊や火災、浸水などの危険性がないときは、住み慣れた自宅での在宅避難が推奨されています。いつ起きるかわからない災害に備え、備蓄品をはじめとした在宅避難のために必要な知識を学ぶ講座です。

続いて、高齢者事業が2件です。「西部寿大学」と「ふなばしシルバーリハビリ体

操教室」を、記載のとおり、7月と9月にそれぞれ行う予定です。

続いて、2ページから3ページまでは、その他事業です。その他事業は、「本はともだち」、「本中山地区親子交流ポッチャ大会」、「西部子育てサロン」、「おもちゃの病院」、「親子で楽しもう」、「本館家庭教育セミナー」、「本中山 2024 ミュージックフェスティバル」、「館報の発行」と、全部で8件の事業を計画しております。

抜粋して1件、「本館家庭教育セミナー」についてご説明します。船橋市では、地域社会に対する関心を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実に寄与することを目的として、全ての公民館において、各館につき1年に3回以上の家庭教育セミナーを毎年継続的に実施することとしており、小・中学校PTAなどの協力を得ながら、主に家庭教育に関する講話のほか、親子で一緒に体験学習できる機会の提供などに取り組んでいます。今回、西部公民館では、「船橋に ICT で楽しく便利なものを提供する」をテーマに地域貢献活動をしていらっしゃる Code for Funabashi という団体さんから講師をお招きし、パソコンを使わなくてもスマホで簡単にできる親子プログラミング体験の講座を開催します。これは西部公民館では初めて開催する新規の企画です。

最後に、本日、館報「おぐりはら」6月号を発行しました。お手元にお配りしますので、後ほどご覧ください。地域の皆さんへは、明日21日に新聞折り込みにより本中山・二子地区へ配布する予定でございます。

西部公民館からの事業計画の説明は以上でございます。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、法典公民館、お願いいたします。

○法典公民館長

法典公民館です。同じく6月20日から9月18日までの事業計画についてご説明いたします。資料は4ページになります。

青少年対象事業では、「ハッピーサタデー事業」の6月の回につきましては、船橋市レクリエーション協会さんの協力で、昨年も好評でした忍者修行道場を予定しております。当日自由参加なので、参加希望者全員が参加できます。

6月にもう一つ、スノードーム作りを開催いたします。7月のSDGs学習とガラケー分解体験は、生涯学習コーディネーターとの協働で行います。8月は、法典児童ホームとの共催でパフォーマンスショーを開催する予定となっております。

続いて、「ふしぎ探検クラブ」につきましては、株式会社ソフトバンクの協力を得て、生涯学習コーディネーターとの協働で資料のとおり実施をいたします。

次の「絵本の読み聞かせ」は、社会教育関係団体、法典おはなしの広場さんとの共催により記載のとおり実施する予定です。

表が次のページになってしまっていて非常に見づらいのですけれども、7月13日と8月10日、9月14日、いずれも土曜日に開催するものになります。

「環境講座」は、アースドクターふなばしさんに講師をお願いして実施いたします。

続きまして、成人対象の事業になります。まず、「歴史講座」といたしまして、江戸時代に本町通りを中心に栄えました船橋宿に関する講演を予定しております。申し訳ございません、こちらで一つ訂正です。「ねらい」の部分が昨年そのままになってしまっておりまして、今年度の「ねらい」といたしまして、ちょっと長くなるのですが、船橋市域でも特に船橋宿として栄えた本町通り周辺を中心とした歴史を学び、ふるさと船橋への愛着を深める」とさせていただきます。申し訳ございません、訂正をお願いいたします。

続きまして、「多文化料理講座」及び次ページの「法典子育ての会家庭教育セミナー」につきましては、資料に記載のとおり開催する予定となっております。

高齢者対象事業、「認知症予防教室」は、先ほど事業報告にもございました認知症予防ゼミナールに引き続きまして、フレイル予防ゼミナール、オーラルフレイル予防ゼミナール、ロコモ予防ゼミナールを健康づくり課との共催で実施いたします。

フレイルというのは、先ほど葛飾公民館長からも説明がありましたけれども、ちょっと補足させていただきますと、フレイルというものは、病気ではないのだけれども年齢とともに筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい、健康と要介護の間の虚弱な状態のことを指します。7月12日のオーラルフレイル予防というのがありますが、オーラルとは口腔です。口の中のことを指します。また、7月26日、ロコモ予防ゼミナールとありますが、ロコモとは、立ったり歩いたりするための身体能力のことを指します。その身体能力が、骨、関節、筋肉、神経などの組織の障害によって低下した状態を指しております。いずれも第一興商の健康運動指導士の方にご講演をいただきます。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「法典寿大学」、「はじめてのスマートフォン講座」、「シニア足育講座」は、記載のとおり開催する予定です。

その他の事業、「子育て支援講座（ぼんぼこ広場）」は資料記載のとおり実施の予定となっております。

簡単ではございますが、法典公民館は以上になります。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、丸山公民館の事業計画をお願いいたします。

○丸山公民館長

丸山公民館の6月20日から9月18日までの事業計画について説明させていただきます。

初めに、丸山公民館ですけれども、公共下水道接続工事によりまして、7月30日から8月9日まで臨時休館となります。その間の事業は計画しておりませんことを報告させていただきます。

資料は9ページからになります。

最初に、青少年対象事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」と「巡回児童ホ

ーム 小学生わくわくタイム」を、資料記載のとおり開催いたします。

続きまして、成人対象事業です。「うたの玉手箱～初夏に寄せて～」と題しましたコンサートを6月23日、3日後に開催いたします。6月19日、昨日現在で定員150名に対して134名の申し込みをいただいております。

そのほかには、「バランスボールのある暮らし」を各1回の計2回、資料のとおり開催いたします。

続きまして、10ページになります。高齢者対象事業です。「さわやか学級」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」を資料のとおり開催いたします。

その他対象事業になります。「巡回児童ホーム 0・1・2歳ぽかぽか広場」と「丸山おはなし会」です。丸山おはなし会は第4回目になりますが、小学生のための「こわいおはなし会」も併せて開催する予定となっております。

最後に「館報の発行」です。年4回のうち、第2回目の発行を8月28日に予定しております。

丸山公民館からは以上となります。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、塚田公民館、お願いいたします。

○塚田公民館長

塚田公民館の6月20日から9月18日までの事業計画をご説明いたします。ページは12ページから15ページまでになります。

初めに、青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」は、全11回中3回目から6回目を資料のとおり開催します。8月に開催する3回は、「夏休みはこれで決まり」と題してチラシを作成し、夏休み前に近隣学校へ配布、QRコードを活用してメールで申し込み受付をする予定です。

続きまして、成人事業です。「今からはじめる！スマートフォン体験 入門編」は、全1回を7月4日、ソフトバンク株式会社を講師に、スマホの基本操作を学ぶ機会とします。

次に、「手作りワークショップ」は、7月17日（水）に、ハンドメイド作家の上平眞理子氏を講師に、手作りのポーチを作ります。

次に、「ベトナム料理講座 生春巻きづくり」は、全1回を7月25日に船橋市国際交流員のグエン・ティ・チャー氏を講師に、異国の文化を学び、食を楽しみ、多文化共生の一助としています。

次に、「足裏リフレクソロジー」は、全2回中1回目を9月18日（水）に、リフレクソロジストの藤原さき氏を講師に、健康維持増進をし、老けない身体づくりの機会とします。

続きまして、高齢者事業です。「塚田寿大学」は全9回中3回目、4回目を開催。7月16日（火）は、地球温暖化と熱中症についてを開催します。アースドクターふなばしに地球温暖化について講話いただき、中央保健センターの保健師による熱中症

対策に効果がある簡単な体操を行う予定です。9月17日（火）は、千葉県ヤクルト販売株式会社によるオンライン工場見学を行う予定です。

次に、「塚田元気クラブ」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、定例事業のため資料のとおりとなっております。

次に、「介護予防事業 脳いきいき健康講座」は、全4回中3回目と4回目を資料のとおり開催します。

続きまして、その他事業です。「こどもおはなし会」、「卓球台開放」、「子育て支援 ひよこ広場」につきましては、定例事業のため資料のとおり開催となります。

塚田公民館からは以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、葛飾公民館、お願いいたします。

○葛飾公民館長

葛飾公民館の6月20日から9月18日までの事業計画について説明します。

青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」は、3、4回目を予定しております。7月13日の「忍者に挑戦」は、船橋市内の公民館で大人気とのことですので、今回の内容は、手裏剣道場、分身の術道場として行う予定です。

8月は、ペットボトルで空気砲をつくって遊ぶ予定です。

「小学生環境講座」としては、地球温暖化に理解を深めて、エコカーをつくる講座とします。

「こどもプログラミング教室」は、小学校の授業でも使われているプログラミングソフトでプログラムをつくり、micro:bitを使用し、楽しみながらプログラミングを体験する講座です。ちなみに、この小学校の授業で使われているプログラミングソフトとは、イギリスの英国放送協会が主体となってつくった教育向けのマイコンボードというのがあって、そちらを小学校の授業でも使用しているということです。そのプログラムを使って、micro:bitというのは、電光掲示板に決まった図形を点灯させたり、モーターを動かすことができる小さな板のようなものを指します。そちらを使って体験をする講座となっております。

成人対象の事業は、「地産地消 野菜の魅力～トマト編～」として、地域の三須トマト農園の方を講師に迎え、農家のご苦労話やこだわりの農法、トマトの魅力について講話をいただいてから、ビニールハウスに移動し、収穫作業を体験する講座となっております。地元農家の地産地消につながればと願っております。

「デジタルデバイド対策事業」は、記載のとおり、2回、3回目を実施する予定です。高齢者対象の「葛飾寿大学」から「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「一般介護予防事業 楽しく認知症予防」は、記載のとおり実施予定です。

その他に参りまして、「肩こり解消！リフレッシュ・ヨガ」は、心身ともにリフレッシュできるヨガを体験していただきます。2回コースになっております。

「葛の葉らいぶ」の2回目は、ボサノヴァ弾き語りライブです。大好評をいただき、

申し込み2日で160席満席でございます。

「館報の発行」、「福祉のまちまちづくり支援事業 ちびっこ広場」は、記載のとおり実施予定です。

「子育て支援事業『すまいる広場』」は、3回目、4回目として、赤ちゃんの夏のケア、マッサージを行う予定でございます。

最後に、7月7日の七夕に向けて、6月の初め、地域の方から笹をいただきまして、公民館のロビーに飾っております。子供から大人まで利用者の方がみんな思い思いのお願い事をそれぞれ短冊に書いて、今、笹いっぱい重そうに短冊がかかっております。こちらの短冊は、七夕が終わり次第、近所の神社でお焚き上げをしていただくことになっており、また、願い事は目を通していただき、SOSなどがあった場合には、小・中学校へつなげていければと思っております。

葛飾公民館の事業計画につきましては以上でございます。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

それでは、この事業計画につきまして、ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

中西さん。

○中西委員

中西です。別に事業計画ではないのですが、この中に横文字がこの頃すごくいっぱい出てきて、意味が分からないことがいっぱいあります。さっき白石館長が、これはこういう意味だよというふうに説明してくださったので、すごく分かりやすかったのですが、ちょっと年を取りましたし無知なものですから、よろしく願いいたします。説明していただければ助かります。

○日出委員

私も思っていました。

○宍戸委員長

そうですね。次々と新しい言葉が出ますからね。

ほかにいかがでしょうか。

どうぞ。

○新宮委員

さっき報告でもあったのですが、葛飾公民館で福祉のまちづくり支援事業というのがあったのですが、それはやっぱり市でそういう福祉のまちづくり支援事業というような事業があるということですか。

○葛飾公民館長

はい。葛飾公民館の事業計画として掲げておりまして、福祉のまちづくりというか、社会福祉協議会の方々の支援をしていただきまして、地域の方々が皆さんで参加できるように「ちびっこ広場」と言って、子供たち、乳幼児を持つお母さん、お父さんたちも一緒に遊んだり、同じ年齢をもつ親御さんたちで悩みや近況報告などをしたりと

多くの参加をいただいております、今回で言うと親子でヨガをやって楽しもうと、皆さん地域の方がこぞって参加していただける事業となっています。

○新宮委員

それは、例えばいくら講師料を出すとか、そういうことはあるんですか。

○葛飾公民館長

地区社協と共催となっていますので、ないです。

○新宮委員

そういう名前だけを出すという感じ。

○葛飾公民館長

そうですね。この「福祉のまちづくり支援事業」というふうに打ち出しをして、社会福祉協議会の方の共催をいただき、公民館と一緒に地域の方とみんなで事業をつくっております。

○新宮委員

分かりました。

○宍戸委員長

よろしいですか。

ほかにどうでしょうか。

○新宮委員

もう一つ。西部公民館で防災講座を危機管理課さんを講師でお呼びしているのですが、これは出前講座のメニューの中の一つですか。

○西部公民館長

はい。出前講座の中の一つです。今回は在宅避難に焦点をあてて依頼しています。

○新宮委員

出前講座だから、町会だとかそういったところでも、よければ呼ぼうかなとちょっと思ったので。

○西部公民館長

機会がありましたらお願いします。

○宍戸委員長

ほかによろしいでしょうか。

それでは、ご質問等がなければ、各公民館からの事業計画については承認とするものとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○宍戸委員長

それでは、承認といたします。

ここからは非公開の審議事項となります。議事(3)については船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報を審議することから、同条例第26条第2号に該当しますので、会議を非公開とします。

以下、船橋市情報公開条例第 26 条第 2 号に該当するため、非公開とする。

○宍戸委員長

以上で審議は全て終わりました。委員及び理事者の皆様、ご協力ありがとうございました。

それでは、事務局にお返しいたします。

○事務局（西部公民館館長補佐）

委員の皆様、本日のご審議ありがとうございました。

次回は令和 6 年 9 月 19 日（木）午後 2 時から、会場はこちら西部公民館の第 1 ・第 2 集会室で行います。

本日の非公開資料は、郵送で送付したのものも含め、その場に置いたままご退室をお願いします。

それでは、これもちまして、令和 6 年度第 2 回西部公民館運営審議会を閉会いたします。お疲れさまでした。

閉会